

全国地域づくり人財塾(自治大学校)

地域活性化のためには、様々な知識・経験を持った人が、その知識・経験とアイデアを活かしながら、それぞれの活動に取り組み、地域で様々な活動が展開されることが大切です。

総務省では、地域づくり活動を自らの手で企画し、実践できる人材、すなわち「地域づくり人」を育成するために「地域づくり人財塾」を開催し、これまで多数の修了生が地域で活躍されています。

本研修は、地域活動を進める中で抱える課題について、講師や参加者同士の熱い議論を交わすことにより、解決するきっかけとなる場となることを目指しています。

地域づくりに従事する行政職員をはじめ、地域おこし協力隊等の方にも参加可能な内容となっています。

熱い志を持った全国からの参加者とのネットワークを築きたい方、自らの地域活動を発信したい方、事例発表から良い刺激を受けたい方、地域づくりに実績がある講師陣からのアドバイスを受けたい方、是非ご参加ください。

開催日

2023年11月27日(月)から30日(木)

開催
日程

11/27(月) (1日目)	12:30~12:45	開講・オリエンテーション
	12:45~15:35	講義(導入・実践事例)
	15:45~17:20	講師との直接対話
11/28(火) (2日目)	9:25~10:35	グループ・トーク
	10:50~15:35	講義(理論、実践事例)
	15:50~17:40	講師との直接対話
	18:00~19:00	情報交換会
11/29(水) (3日目)	9:25~10:50	グループ・トーク
	11:00~11:30	事例視察オリエンテーション
	12:30~17:30	事例視察(埼玉県横瀬町)
11/30(木) (4日目)	9:25~10:35	グループ・トーク
	10:50~12:00	成果発表・振り返り
	12:00~12:15	閉講

対象

地域づくりに従事する行政職員・地域おこし協力隊員 等
※全課目を受講いただける方(途中参加・退席は不可)

定員

40名

申込期限

令和5年10月27日(金)17時

受講料

無料

ただし宿泊料(3泊4日)8,700円がかかります。
2日目の情報交換会参加費が別途必要です。
研修期間中の食事については、各自ご用意ください。

会場

総務省自治大学校(東京都立川市緑町10-1)

【アクセス】JR東京駅から中央線快速で立川駅まで約55分

多摩モノレール立川北駅から高松駅下車 徒歩約6分

■11月27日(月)

11:30-12:30 受付

12:30-12:45 【開講・オリエンテーション】

12:45-13:00 【導入講義】

『人材力の活性化について』

地域の人材力向上の必要性と総務省のこれまでの取り組み、参加者への期待についてお話しします。

総務省地域力創造グループ人材力活性化・連携交流室

13:00-14:10 【講義1】

『DX時代の地域ブランド戦略』

～少子高齢化や人口減少をチャンスに変えるために～

一般社団法人 地方PR機構 代表理事 PRプロデューサー 殿村 美樹 氏



PR歴36年のPR専門家。大手広告代理店を経て、地方と文化に特化したPR会社・TMオフィスを設立し、3,000件以上の地方PR実績を積み。代表的なPR戦略の実績には「今年の漢字」「うどん県」「ひこにゃん」「佐世保バーガー」など、多くの地方発国民的ブームがある。

2019年、TMオフィス創業30周年を機に、地方PR研究に特化した一般社団法人地方PR機構を設立し、大阪府認定「ビジネス広報PR講座」を開講。時代に即した「地域ブランド戦略」の研究開発を本格化する。

内閣府 地域活性化伝道師。財務省 近畿財務局アドバイザー。同志社大学大学院ビジネス研究科「地域ブランド戦略」教員。著書「ブームをつくる」(集英社新書)「テレビが飛びつくPR」(ダイヤモンド社)等。

14:25-15:35 【講義2】

『お手伝いから地域のファンに』～お手伝い×旅のプラットフォーム「おてつたび」について～

株式会社おてつたび 代表取締役CEO 永岡 里菜 氏



1990年生まれ。三重県尾鷲市(おわせし)出身。千葉大学卒業後、PR・プロモーションイベント企画制作会社勤務、農林水産省との和食推進事業の立ち上げを経て、独立。

自分の出身地のような一見何もなさそうに見える地域に人がくる仕組みを創りたいと思い2018年7月株式会社おてつたびを創業。「誰かにとつての“特別な地域”を創出する」をミッションに、短期的・季節的な人手不足で困る地域の農家や旅館と、「色々な地域へ行きたい！」と思う若者が出会えるweb上のマッチングプラットフォーム『おてつたび』を運営。現在登録ユーザー数は4万4000人、登録事業者数は全国1,100事業者。日本各地の自治体様とも連携しながら(関係人口)創出に取り組んでいる。

15:45-17:20 【講師との直接対話1】

グループに分かれて、講義いただいた講師と直接対話します。講義の関心事項の深掘りや、地域に課題解決に向けた相談など、様々に講師と話し合ってください。

■11月28日(火)

09:25-10:35【グループトーク1】

グループに分かれて、テーマに沿った討議をしていただきます。討議の成果は最終日の「成果発表・振り返り」の場で発表していただきます。

10:50-12:00【講義3】

『「やってみよう！」の伝播でのまちづくり』 ～人とまちが動き「瞳」が輝く組織づくり～
(株) 47partners 代表取締役社長 横尾 隆義



元(株)マイナビ地域創生代表取締役社長。(公財)地域育成財団代表理事、(公社)経済同友会地域共創委員会副委員長の傍ら、(株)47partnersの代表として、地域創生全般にかけて全国の自治体と共創するまちづくりを実践。ハードへの投資を中心としたまちづくりではなく、若者や地域住民、行政と「人」を通じたまちづくりを主として活動中。千葉県中房総地域では、廃校活用を中心に地域住民・移住者・企業・行政と「同好会」の様な関係を構築し地域を盛り上げた。ひとつのチャレンジが伝播し、まち全体の文化祭・みちの駅活動などが自発的に生まれるような「まち」、そして近隣自治体までも巻き込んだ広域活動など、全国で人財発掘と人財育成を中心とした地域創生を目指している。

13:00-14:10【講義4】

『地域でつなぐ・支える・掘り起こす』 ～マルチスケールなアプローチの可能性～
東京都立大学法学部 教授 大杉 覚 氏



東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了、博士(学術)。専門は行政学、地方自治論。地域づくりに関わる人財や政策を現場発で考えます。成城大学専任講師、東京都立大学法学部助教授を経て、現職。総務省地域づくり人材の養成に関する調査研究会座長、総務省人材育成等専門家派遣事業、全国知事会地方自治先進政策センター頭脳センター専門委員、吉川市総合戦略審議会会長、住田町総合計画推進委員会委員長、多摩市第7・8期自治推進委員会会長、八王子市地域づくり推進基本方針改定懇談会会長、世田谷区参与(せたがや自治政策研究所所長)、その他、国・自治体関係の委員等を多数歴任。著書に、『これからの地方自治の教科書改訂版』(共著)第一法規、『コミュニティ自治の未来図』(単著)ぎょうせい。

14:25-15:35【講義5】

『外部人材と自治体職員の関係性』 ～外部人材活用時代における自治体職員の役割とは～
総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員/(同)美山商店 代表社員 吉村 佑太 氏



2016年に地域おこし協力隊として鹿児島県日置市の美山地区に移住。任期中はイベント企画運営・空き地空き家活用・観光・竹林整備・情報発信に取り組む。任期中に地域商社「美山商店」を創業。任期後の2019年7月から「総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員」を拝命、同月「地域おこし協力隊サポーターズ鹿児島」を立ち上げ、協力隊関係者に向けた支援活動を現在も実施中。2020年には豆乳焼きドーナツとコーヒーの店「種」を夫婦で開業するが、地域商社事業(小売・観光)からは撤退するなど挫折も経験。2021年から3年間、障がい福祉ベンチャー企業「ひふみよ株式会社」に合流。2023年には総務省地域力創造アドバイザー、総務省地域おこし協力隊アドバイザーへ就任。専門分野を横断したパラレルワーカーとして、外部人材・行政・民間企業のサポーターを続けている。好きな言葉は「挑戦」と「共助」。

プログラム詳細 ※プログラムの詳細について、変更する場合があります。

15:50-17:40 【講師との直接対話2】

グループに分かれて、講義いただいた講師と直接対話します。講義の関心事項の深掘りや、地域に課題解決に向けた相談など、様々に講師と話し合ってください。

18:00-19:00 【情報交換会】

■11月29日(水)

9:25-10:25【グループトーク2】

前日と同様にグループに分かれて、テーマに沿った討議をしていただきます。

11:00-11:30【事例視察オリエンテーション】

12:30-17:30【事例視察(埼玉県横瀬町)】

公民連携等の取組によりまちづくりを進める埼玉県横瀬町を訪問し、地域活性化事例の視察及び関係者との意見交換を通じ、研修成果の深化を図ります。※横瀬町までの交通費は不要ですが、昼食代、現地での視察に掛かる費用は、別途受講者にご案内致します。

【事例概要】



日本一チャレンジする町
横瀬町

小さな町「消滅可能性都市」の未来を変えるため、外部からヒト・モノ・カネ・情報を継続的に流入させ、地域の活性化を促す仕組み「よこらぼ」を構築。現在までに、民間企業、研究機関、個人等から225件の提案があり、うち135件を採択。多種多様な官民連携プロジェクトが実践され、地域の活性化に大きく寄与し続けている。 <https://yokolab.jp/>

■11月30日(木)

9:25-10:35【グループトーク3】

本研修の集大成である「成果発表・振り返り」に向けた最終準備をここで行っていただきます。

10:50-12:00 【成果発表・振り返り】

12:00-12:10 【閉講】

<主催> 総務省、自治大学校

【研修内容に関すること】

地域力創造グループ人材力活性化・連携交流室 甘利、山田

Tel : 03-5253-5392

【申込みに関すること】

(株)オーエムシー 全国地域づくり人材塾係 山崎

Tel : 03-6810-1072 E-mail : chiiki_jinzai@omc.co.jp

お問い合わせ先

■ 申込みフォーム : <https://forms.gle/qzA1X5GYhtnLA7Qt9>